

GXの推進

脱炭素化に向けた取り組み

- 環境にやさしい「福岡未来づくり住宅」を普及 >>> 2,230万円
- 県有施設・公用車の脱炭素化を加速 >>>>> 5億 4,723万円

戦略的な企業誘致の推進

- 企業誘致の受け皿となる産業用地を整備 >>>>> 30億 5,148万円

県有施設：太陽光発電設備を整備
公用車：電動車への切り替え

将来に向けた社会資本整備

- 北九州空港の利用を促進 >>> 7億 2,345万円
- 福岡・北九州高速道路を整備 >> 18億 3,000万円



『北九州空港滑走路延長計画について(PIレポート)』より作成

安全・安心で活力ある社会づくり

ワンヘルスの推進

- 「FAVAワンヘルス福岡オフィス」などとの連携を推進 > 6,080万円
- ワンヘルスの啓発を強化 >>>>> 1億 105万円

ワンヘルスの実践活動を普及するワンヘルスマスターの育成など

ワンヘルスとは？

人・動物の健康と環境の健全性を一つの健康と考え、守っていくために、みんなで考えて行動すること。



物価・エネルギー高騰対策

- 給食費の保護者負担を軽減 >>> 11億 8,751万円
- プレミアム付き地域商品券の発行支援(過去最大規模) >>>>> 38億 3,589万円

災害からの復旧・復興、防災・減災、県土強靱化の推進

- 日田彦山線沿線の地域振興を支援 >>>>>>> 3億 2,216万円

日田彦山線「BRTひこぼしライン」令和5年夏開業予定!



治安の確保

- 自転車の安全利用とヘルメット着用を促進 >>>>>> 1,272万円
- ストーカー対策を強化 >>>>>> 3,201万円

被害者宅への訪問者を検知し、警察に通知するスコープカメラを追加配備

- 流域治水を推進 >>>>>>> 2億 2,876万円

令和5年4月から自転車に乗る時のヘルメット着用が努力義務になりました。



子どもを安心して産み育てることができる地域社会づくり

- AIを活用したマッチングにより出会い・結婚を応援 >>> 6,531万円
- モバイル端末を配備し児童相談所の機能を強化 >>>>> 5,917万円
- クラウドファンディング型ふるさと納税を活用し、こども食堂を支援 1,278万円
- 県営公園にインクルーシブ遊具を設置 >>>>> 2,500万円

障がいの有無に関わらず、全ての子どもたちが遊べる遊具広場やバリアフリーの園路などを大濠公園・筑豊緑地に整備します。



背もたれが付いたブランコ



回転式遊具など